

令和6年第4回定例会

令和6年度補正予算（案）の概要

第4回定例会では、新総合体育館や後志共同消防指令センターの整備費のほか、旧日本郵船小樽支店をはじめとした指定管理者制度を導入する施設の管理代行業務費などを債務負担により計上しました。

会 計 名	補正予算額
一 般 会 計	1 億 6 8 3 万 5 千円
国民健康保険事業特別会計	1 0 万 8 千円
住 宅 事 業 特 別 会 計	7 5 3 万 3 千円
介護保険事業特別会計	5 4 万 8 千円
病 院 事 業 会 計	1, 4 5 4 万 6 千円
合 計	1 億 2, 9 5 7 万円

※1 債務負担行為の設定のみ：水道事業会計

【補正予算の主な内容】

◆ 一般会計

◇ 公共施設等再編関連予算

総合福祉センター移転等経費

8 7 5 万 5 千円

（3定）600万円→（補正後）1,475万5千円

電話回線及びWi-Fi機器移設 759万4千円

放送設備機器などの備品の購入 116万1千円

勤労女性センター移転等経費**300万円**

(3定) 150万円→(補正後) 450万円

電話回線設備の更新

222万2千円

放送設備機器などの備品の購入

77万8千円

◇ その他の補正予算**旧色内小学校跡地地中残置物撤去費負担金****872万3千円**

道営住宅建設中の市が所有する旧色内小学校跡地から、
旧々校舎のコンクリート基礎等が発見されたため、市に
代わって北海道が撤去処分に要した費用について負担

介護給付費**1億8,600万円**

(当初) 21億4,015万5千円→(補正後) 23億2,615万5千円

障害支援区分が高い利用者の増加に伴う支出見込額の増

・施設入所支援

1億900万円

・生活介護

7,700万円

後期高齢者医療費療養給付費市負担分**△1億3,547万6千円**

(当初) 23億7,351万8千円→(補正後) 22億3,804万2千円

令和5年度の北海道後期高齢者医療広域連合に対する市負担額の
確定に伴う精算

民生施設費**2,095万3千円**

管理代行業務費について、燃料・光熱費等の高騰に伴い、
指定管理者から協定に基づく上限額変更の申し出があった
下記施設の委託料を増額

・市民会館、公会堂、市民センター

1,824万3千円

・銭函市民センター

123万1千円

・いなきたコミュニティセンター

147万9千円

北しりべし廃棄物処理広域連合負担金**△2,239万2千円**

(当初) 17億395万7千円→(補正後) 16億8,156万5千円

令和5年度決算剰余金の清算に伴う負担金の減

【繰越明許費】

○新小樽（仮称）駅周辺駐車場等整備関係事業費 —
(繰越明許費 3,023 万 9 千円)

鉄道・運輸機構による駅施設の実施設計業務の委託履行期間が、
令和 7 年 1 1 月まで延期されたことに伴い、その設計と調整が必要な
本市発注の駅附帯施設実施設計業務についても履行期間を延期する
ことによる繰越し

○消防・防災施設整備費（消防団小型動力ポンプ付積載車購入） —
(繰越明許費 1,504 万 8 千円)
導入予定車両の年度内納車が困難となったことによる繰越し

【債務負担】

○重層的支援体制整備事業費（基幹相談支援センター事業費） —
(債務負担 7～9 年度 7,405 万 2 千円)

○ふれあいパス事業費 —
(債務負担 7 年度 1 億 6,300 万円)

○とみおか児童館改修事業費 —
(債務負担 7 年度 3,000 万円)
現在の勤労女性センターの建物を児童館として活用するための改修を
行うため、債務負担行為を設定

○臨時市道整備事業費 —
(債務負担 7 年度 1 億円)
端境期対策として工事の早期発注を図るため、債務負担行為を設定
・龍照寺前仲通線ほか 4 路線

○後志共同消防指令センター整備事業費 —
(債務負担 7 年度 15 億 4,600 万円)

後志管内 3 消防本部（小樽市、北後志消防組合及び岩内・寿都地方
消防組合）の消防指令業務の共同化に向けて、消防指令センターの整備を
行うため、債務負担行為を設定

○スクールバス運行経費 —
(債務負担 7 年度 6,000 万円)

7 年度のスクールバス運行に係る契約を行うため、債務負担行為を設定
・対象校：銭函小、張碓小、長橋小、潮見台小

○水泳教室開催経費 —

(債務負担 7 年度 949 万 8 千円)

7 年度の小樽市水泳教室開催に係る契約を行うため、債務負担行為を設定

○新総合体育館整備事業費 —

(債務負担 7～11 年度 91 億 6,700 万円)

新総合体育館の設計、施工及び現総合体育館の解体、撤去に係る
業務を一括で発注し整備を行うため、債務負担行為を設定

[指定管理者管理代行業務費関連]

○さくら学園 —

(債務負担 7～11 年度 4 億 8,775 万円)

○夜間急病センター —

(債務負担 7 年度 2 億 2,780 万円)

○自然の村 —

(債務負担 7～9 年度 2 億 700 万円)

○旧日本郵船株式会社小樽支店 —

(債務負担 7～9 年度 6,614 万 7 千円)

【そ の 他】

[歳 入] 基金利子収入の増額 4 2 5 万 7 千円

財政調整基金繰入金 5, 1 8 6 万 4 千円

[積 立 金] 寄附に伴う積立金 1, 3 8 1 万 9 千円

子育て支援事業資金基金積立金ほか 4 件

[繰 出 金] 住宅事業特別会計への繰出金 9 2 5 万 4 千円

[予 備 費] 予備費 1, 0 0 0 万円

◆ 特別会計

◇ 住宅事業特別会計

市営住宅施設整備費 1, 100万円

(当初) 6,413万円→(補正後) 7,513万円

公営住宅建替事業費(塩谷B住宅) —

(債務負担7~8年度13億3,894万2千円)

公営住宅建替等移転助成事業費 △346万7千円

(当初) 520万円→(補正後) 173万3千円

—

(債務負担7年度274万2千円)

稲穂改良住宅から道営住宅への移転期限が令和7年5月末までと
決まったことにより債務負担行為を設定

◇ 介護保険事業特別会計

保険給付費(介護サービス等諸費) △730万円

保険給付費(介護予防サービス等諸費) 730万円

◆ 企業会計

◇ 病院事業会計

感染対策ユニット設置工事(施設改良費) 1, 454万6千円

◇ 水道事業会計

・端境期対策として工事の早期発注を図るため、債務負担行為を設定

配水管整備事業費 —

・花園配水管布設工事ほか6件 (債務負担7年度1億3,400万円)

改良事業費 —

・低区配水池排泥管布設工事 (債務負担7年度3,000万円)

上記のほか、特別会計では基金積立金の増額のほか、一般会計からの繰入金を予算計上しています。